

始まる、私の

Story



KANDA Girls' Only

JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

Guide Book
2024

神田女学園中学校高等学校

〒101-0064 東京都千代田区神田猿楽町2-3-6
TEL. 03-6383-3751 FAX. 03-3233-1890 <https://www.kanda.jogakuen.ed.jp/>



イラストレーション: ©森 伸之

 神田女学園中学校高等学校



教育の特色
KANDA Education Program

Program 1
▼
高校3コース制

Program 2
▼
多言語教育

Program 3
▼
探究活動

Program 4
▼
高大教育連携

神田女学園で始まる、
私だけの特別な
「Story」

Contents

Student's Voice	3-4
6年間/3年間の学び	5-6
高校コース紹介	7-12
多言語教育	13-16
探究活動	17-20
高大教育連携	21-22
学習・進路・進学サポート体制	23-24
大学合格実績/OG's Message	25-26
学校生活	27-30
年間行事	31-32
施設紹介	33-34

Principal's Message

生徒一人ひとりの
夢の実現を支えます

神田女学園中学校高等学校 学校長 芦澤 康宏

本学は133年の歴史を誇る、私立の女子校です。私達は自主性・創造性・国際性を育む学校として、生徒一人ひとりの個性を伸ばし、世界で活躍できる人材の育成を目指しています。本校の教育内容は、生徒の夢の実現を果たすためにさまざま用意されており、特に語学プログラムは英語やフランス語、中国語、韓国語など多様な言語学習が可能です。また、放課後の講習や部活動も充実しており、生徒達は多彩な経験をすることができます。

私達は、教職員すべてが生徒達と向き合い、夢を実現するためのサポートを行っています。本校で、私達と一緒に、夢を叶える学校生活を歩んでいただけることを、心よりお待ちしております。





Voice 1

英語×私

英語の授業は工夫がたくさんで 楽しく、興味深く学べます

中学3年 H.Kさん
英語の授業でのディベートがとても印象に残っています。テーマは「植物と動物では地球や私たちにとって最優先に保護されるものはどちらか」で、クラスを半分に分けたディベートは議論が白熱してとても楽しく、自分と違う意見は興味深かったです。また、中2の3学期はテーマが「Music」で、自分で好きなアーティストを選び、そのアーティストの歴史などをまとめた自分だけのWikipediaを作りました。少し大変でしたが、先生からアドバイスをもらって友達と話し合いながら作り、「英語の授業ってこんなに楽しいんだ!」と、思いました。



皆の英語学習意欲が高いから、私も負けないように頑張ろうと思える!

Student's

(たくさんの学びの中で紡がれる

学びが実生活につながっていると 探究活動を通じて実感

高校3年 T.Kさん
地域協働活動でフェアトレードのチョコレート販売ボランティアに参加したことがきっかけで、ニコルプロジェクトでは「フェアトレード」を探究テーマにしました。自分自身が消費者として関わる問題なので、興味深く探究しています。多くの情報が発信されているため、リサーチエッセイに沿った情報が見極めることを心がけ、さまざまな視点から考察するようにもしています。まだ探究活動の途中ですが、論理的な文章力が身につき、社会的な問題に対して自分の意見を持つようになったと実感しています。



Voice 3

探究活動×私



「このまとめはこうした方がいいよ」とアドバイスしてくれる友達に支えられています。

Voice

一人ひとりの成長Story



一緒に外国語学習を頑張る友達はとても大切な存在。検定取得を頑張ろうね!

Voice 2

学校生活×私

皆と絆を深めながら チャレンジできる環境です

中学2年 Y.Kさん
学校生活の中で一番楽しい時間は、休み時間や放課後に友達と喋ったり、行事やクラス活動の時間に皆と一緒に頑張ったりする時間です。文化祭準備の時には、先生は私たちのアイデアを否定せずに、色々な形でサポートして叶えてくれました。そのおかげでチームワークもできて、皆で考えたり相談し合ったりしながら、最高の文化祭を作ることができました。神田女学園は「面白そうだな」と思ったことにチャレンジできる環境です。自分のペースで頑張ることができるので、毎日がとても楽しいです。



お喋りをしていると休み時間はあっという間。図書室にあるソファはお気に入りの場所です。

Voice 4

多言語教育×私

中国語で日常会話ができ 学習意欲がますます高まりました

高校2年 T.Sさん
英語と中国語を習得できれば、大学受験や就職活動に活かせると思い、第二外国語は中国語を選択しました。中国語は英語と語順が似ているので、語順はスムーズに学べましたが、発音と中国漢字の学習は苦労しました。リスニングで聞き取れない単語は、とにかく聞き比べて小さな発音の違いを見つけるようにしました。他にも授業では言語を学ぶだけでなく、中国のドラマを見て文化を学んだり、文化祭に向けてプレスレットや切り絵を作ったりなど、楽しい学びも多かったです。今後はHSK取得を目指し、将来役に立つくらいに中国語を習得したいです。



6年間 / 3年間の流れ

中学の学び

〈グローバルクラス〉

中学1年生

多様性を理解する
素地を育む



基本的な知識を正確に習得し、自分の意志で扱えるよう丁寧に指導します。特に国語・数学・英語の3教科では基礎学力の向上を目指し、幅広い知識を学びます。論理的に考えることが重要な他教科では、知識の習得とともに、その運用能力を高めていきます。また、実社会との関連性を意識しながら学びます。異なる教科間においても協働学習を重視して、各教科で行われる多彩な探究型授業が「深い知識と広い教養」を養います。

その他の取り組み

- All English授業
- 検定資格取得
- オリエンテーション合宿
- プレゼンテーションショーケース

中学2年生

異文化への理解と
体験を深める



教科の枠、言語の枠を超えた授業を多数展開しています。例えば、社会の授業ではグローバル 이슈を取り扱い、英語でディスカッションすることもあります。身につけた語学力をアウトプットする機会は3年生で行われる2週間程度の海外語学研修(希望制)があります。世界各国の姉妹校との交流や異なる文化に主体的に触れる経験が、学習意欲の高まりを促し、中長期留学・ダブルディプロマへと視野が広がるきっかけとなります。

その他の取り組み

- All English授業・イメージ授業
- ニコルプロジェクト
- キャリアガイダンス
- プレゼンテーションショーケース

中学3年生

言語運用能力の
素養を学ぶ



確かな基礎学力と母語の運用能力、そして英語力を高めた中学3年次からは、言語運用能力のさらなる活用を目指して、第二外国語(フランス語・中国語・韓国語より選択)を学びます。第二外国語を学ぶことによって、母語で考えたり、英語を介して理解したりなど、総合的な言語運用能力が飛躍的に成長します。高校進学時のコース選択では、卒業後の進路の方向性をヒアリングしながら、キャリアカウンセリングを複数回行います。

その他の取り組み

- All English授業
- 海外語学研修(希望制)
- キャリアワークショップ
- プレゼンテーションショーケース

Topics

一人ひとりの学力を丁寧に育む学習環境

基礎学力の定着と一人ひとりの学力向上のために、本校は1クラスの生徒数を25名前後としています。お互いに学び合い、高め合うには、クラスの仲間が多すぎても少なすぎても効果が薄いと考えます。それゆえ、最適といわれている25名前後に設定しています。なお、英語・数学・国語の主要3教科は習熟度クラス編成を実施しています。高い英語力を有する生徒は、まるでインターナショナルスクールのような環境で、初めて英語を学ぶ生徒は、基礎から丁寧に体系的に学ぶなど、どのような学習歴でも柔軟に対応しています。



高校の学び

キャリアデザインコース



「好き」を磨いて「得意」を増やし、
将来像を広げる

- 進路に合わせて時間割を選択できる
- フランス語、中国語、韓国語から選べる第二外国語授業
- 大学進学に結びつく探究活動を展開
- 世界各地の姉妹提携校で3ヶ月の留学が可能

目指すキャリア

難関私立大学
文系・理系学部

[文学や語学、国際系の学部/
栄養学や看護のほか、
理系分野など]

詳細はP.07へ

グローバルコース



海外長期留学にチャレンジして
活躍の舞台を世界へ

- 世界各地へ6~12ヶ月の中長期留学が可能
- ダブルディプロマプログラムで現地校の卒業資格を取得
- 留学事前学習や一時帰国中の学習サポートが充実
- 国内外の大学受験にチャレンジ

目指すキャリア

海外大学・国公立大学
難関私立大学

[国際教養や語学、
社会科学系など]

詳細はP.09へ

アドバンストコース



難関大学進学を目指し、
学力と諦めない心を育む

- 学習指導チームが多方面から学習サポート
- 受験に対応した放課後講座を開講
- 自学専用の学習室を用意
- 大学生チューターやオンライン学習も充実

目指すキャリア

国公立大学・難関私立大学
文系・理系学部

[語学、社会科学系や
理系分野など]

詳細はP.11へ



Course Objectives

多角的な学びの
経験値を積み上げ、
自身のキャリアを
デザインする

キャリアデザインコースは探究型の学びと多言語教育を中心に、「考えること」「視野を広く持つこと」「世界で活躍する場を広げる」ことを目標としています。部活に励みながらさまざまな学習を体験し、自身が学びたい分野や興味関心を活かせる分野を模索して将来の方向性を考えていきます。大学受験は主に総合型選抜や指定校推薦での進路実現を目指し、高大教育連携をきっかけにして志望校の絞り込みや学部・学科の選択ができるように、積極的に各大学へ足を運ぶ学びを展開します。



授業選択の流れ

希望進路に沿った科目や、興味関心のある科目など、自身のキャリアに合わせて自由に授業を選択することができます。

歴史や文学など
文系科目が
好き・得意

歴史的背景を知り、他者と対話をする事で自分と違う視点を持っていることを体感し、多角的な視点から物事を考えられる素養を身につけていきます。

選択科目例
日本史演習、世界史演習、英文法、古典探究など

化学や生物など
理系科目を
深く学びたい

実験結果を踏まえての考察や入試問題演習についても授業で意識的に取り入れています。さまざまな実験の考察を通して論理的思考力を養います。

選択科目例
化学、生物、数学II、数学Bなど

英語力をもっと
高めたい

4技能のスキル向上に努めています。ネイティブスピーカーとの授業はもちろん、語学の自立学習を支援するK-SALCがあり、効果的な語学学習が行えます。

選択科目例
英文法、英会話、第二外国語など

将来のために
いろいろなスキルを
学びたい

英語が当たり前の時代に求められるのは、情報力と語学力です。「教養としての第二外国語」として、『トリリンガル教育』にも力を入れています。

選択科目例
情報基礎、第二外国語、一般教養、英会話など

特色ある取り組み

多角的かつ専門的な学びを展開し、次世代に求められるスキルを養います。同時に視野を広げ、教養を身につけていきます。

▶ 多言語教育

高校1年次より、英語のほか、第二外国語としてフランス語・中国語・韓国語からいずれか一つを選択して学びます。どの言語もネイティブスピーカーの教員が発音や文法を丁寧に指導するため、卒業までに各種検定を取得する生徒が多数います。英語圏とは異なる言語や文化を学ぶことで、国際人としての資質をさらに高めていきます。

▶ ニコルプロジェクト

ニコルプロジェクトとは、自然(Nature)・文化(Culture)・生命(Life)に関わるテーマから課題を見つけ、調査や検証を行い、レポート作成・発表する、本校独自の探究活動です。年間を通して取り組み、深い考察力や論理的思考力を養っていきます。提携先の各大学を訪問し、自分たちの考えを発表してアドバイスをいただく機会も多数設けています。

▶ ターム留学制度

オーストラリアやニュージーランドの現地校に、ホームステイをしながら通う短期留学プログラムです。授業は現地校生徒と一緒に学んだり、選択科目では興味に応じて幅広い分野から選んだりすることができます。課外活動も豊富で、スポーツや芸術活動に励む生徒も多くいます。英語スキルの飛躍的な向上とともに、将来の進路の選択肢も大いに広がる学びとなります。



詳細はP.13へ



詳細はP.19へ





高校

グローバルコース

Global Course

Course Objectives

多層的な思考スキルを磨き、 真のグローバル人材へ

不確実性の高い予測不能な世界の中で社会貢献できる人材になるためには、物事に主体的に取り組む態度や、柔軟に対応できる思考力、知識や情報を積極的に吸収し選別する力が必要とされます。また加速度的に進んでいるグローバル社会において、言語運用能力や多様な価値観を尊重し合う姿勢は必要不可欠です。グローバルコースでは全員が留学という経験を通して、それらの力を向上させていきます。単なる海外体験ではなく、社会に貢献できるグローバル人材へと成長するためのプログラムです。



ダブルディプロマプログラム(DDP)エリアは5ヶ国あり、ロングステイブプログラム(LSP)はDDPで連携する現地校以外に、オーストラリアなどの現地校で学ぶことができます。

England DDP @ UK・ジャージー



英国連合内上位12%に位置する学習環境の中でワンランク上のリベラルアーツを学び、世界に通用するA-Level取得を目指します。

Ireland DDP @ アイルランド



LC基準をクリアすれば世界屈指の高校卒業資格を得ることができ、海外大学への進学や帰国生としての国内大学受験も有利に選択することができます。



Canada DDP @ カナダ



オンタリオ州
オタワ カトリック学校区

オンタリオ州教育省が推奨する学校区内で、自然環境や医療、芸術・スポーツなど「学びの目的」に応じて留学できます。

New Zealand DDP @ ニューゼーランド



Auckland Girls' Grammar School

NECA Lv3の認定を始め、現地校の修了認定とユニバーシティエントランスの取得を目指します。ニューゼーランドの大学進学や帰国後の総合型選抜入試に活用できます。

U.S.A DDP @ U.S.A



The Providence Country Day School (PCD)

平時は本校で現地校のオンライン授業を受講し、中長期留学や長期休暇中の語学研修等で現地校の授業に参加します。現地校の卒業資格があるため、ダイレクトアドミッション制度を利用した指定大学進学が可能です。

オーストラリアLSP

高校

アドバンスト
コース

Advanced Course

Course Objectives

国公立大学・
難関私立大学への
現役合格を目指す

“難関大学へ進むために必要なことは？”本校ではこの問立てに、多くの事例研究と、教育のみならず社会情報の分析をもとに2つの答えを導き出しました。それは基本のコンプリートと正しい学習習慣の獲得です。基本の正しい理解と徹底は、成績と強い相関を持ちます。これを支えるのは正しい学習習慣です。ゆえにアドバンストコースでは学習を支える心とからだのスタミナを育み、支え、ともに進み、生徒の可能性を最大限まで広げます。



／ 充実のサポート体制 ／

Teacher's Message

生徒の個性を大切にした進路実現への道のり

現在、大学へ進学するために、推薦入試、総合型選抜入試、一般選抜入試と大きく3つの道があります。同じ大学入試でも、対策は全く異なるものです。一方、生徒一人ひとりも全く異なった個性の存在です。私たち教員陣は、ここに注目しました。定期テストや模擬試験を通して、学習課題を生徒各自に設定します。日常で目にする個々の個性や得意を見極めながら、これに合わせて流れを汲んだ指導を展開します。だから同じ課題でも、獲得するための方策は人それぞれ。○をもらうことより、何が起きて、これをどう理解して、これについて自分はいかに解釈したかを伝えられることを大事にします。これこそ将来を支える学力。授業、講習、特別活動、探究活動、その他すべての機会が我が校の学びの場であり、進路実現への一本道です。

進路指導部長
志村 稔

／ 学力アップを支える学習プログラム ／

▶ 放課後講習 ◀

大学進学のために必要な知識や技量は、膨大で複雑化していますが、無限ではありません。適切な時期を選んで、流れを読みながら、ときに徹底してしつこく獲得することが、学力を高める鍵です。本校は、放課後の時間に、希望者を募って、この獲得に挑む場を用意しています。これが放課後一般選抜対策講座です。授業で培った基礎基本をベースに、高3の2月までのスケジュールをして、理解の固め方や運用の仕方を学び、より実践に即した学習の場を提供しています。つらいことも仲間や先生と一緒に乗り越えられる、やり遂げた先輩たちはこう実感しています。

▶ 学校完結型の学習環境 ◀

高校生は忙しい。そして高校の3年間はあっという間に過ぎ去ってしまいます。そのなかで自分の可能性の地平を拓くには、学校で過ごす時間の効果の最大化が必要です。そこで本校は、校内学習総合シンクタンク「SAMTB～サムトB～」を用意し、学習目的を的確に絞り、効率的に学習を深めるシステムとして活かしています。「やり残り0」、この徹底こそ本校の学習指導の基本です。これに加えて学内に「KANDAくもん教室」を設置し、学び始めからスタートできる環境を完備しています。やろうと思ったとき、やれる環境が本校にはあります。



2023年度講座例

高1

- ▶ 古典
- ▶ 数学Ⅰ・Aの復習・演習
- ▶ 英語表現Ⅰ(文法)復習
- ▶ 物理演習
- ▶ 化学演習
- ▶ プレゼンテーション実践講座

高2

- ▶ 数学Ⅱ・Bの復習・演習
- ▶ 英語表現Ⅱ(文法)復習
- ▶ プレゼンテーション実践講座
- ▶ Story Telling Project

多言語教育

Multilingual Education

母語 + 英語 + 第二外国語 で

言語運用能力を高める学び

母語での「言語運用能力」を丁寧に学び、自分の持っている言葉をきちんと扱えるようにした上で、英語を基礎から体系的に学んで「学力としての英語力」を身につけます。また、「コミュニケーションとしての英語力」を高めた上で、教養としての第二外国語でも相互理解を図れる力を習得します。母語で考え伝える力、「英語」で伝える力、そして相手の国の言葉で伝える力という3ヶ国語を扱えるようになることで、本物の「世界」に出た時にも堂々と「自分」を語れるようになります。



▶ English ◀

英語

■ English 4 Skills

英語を「話す」だけでなく、「伝える」ことができる英語力にするため、文法や読解なども体系的に丁寧に学んでいきます。英語で読んで英語で考え、記述し、伝えることができる力は、真の英語力につながります。

■ CEFR C1の運用能力へ

CEFR C1(英検1級レベル)の運用能力を目指して、4技能をバランスよく学んでいきます。特に成果を示すことができる各種検定の取得やスコアの向上を目指して、対策講座なども充実しています。

■ イマージョン授業の展開

教科の枠、言語の枠を超えた授業が多数存在。社会の授業でグローバル 이슈を扱って、英語でディスカッションも…。クラスルームイングリッシュを超えた英語の活用でコミュニケーションを超えた「英語で学ぶ」授業へ。

▶ Second foreign language ◀

第二外国語

*中3から(高校入学生は高1から)選択

■ フランス語

中3~

国際公用語として重要なフランス語。語学を学ぶことでフランスの文化、歴史、ファッションなども知ることができ、英語圏以外のグローバル視点を持つことができます。また、フランス語を第二外国語として学ぶことで、世界で活躍できるチャンスが広がります。

■ 中国語

中3~

単語や発音、日常生活で役立つ表現を身につけるとともに、文法もしっかりと学びます。HSK中国語検定を全員受検し、最上級である6級合格を目指します。また、母語として話せる生徒も在籍しており、本物のグローバル環境の中で学びます。

■ 韓国語

中3~

ハングルの読み書きから日常生活で役立つ表現などを丁寧に学びます。コミュニケーション力を養いながら検定試験の対策も行うので、初心者でも安心して学ぶことができます。韓国語を学ぶことでアジアを始めとする世界を知るきっかけとして視野を広げられます。



学校生活でも発揮される「英語力」

毎年3学期に行われるプレゼンテーションショーケースでは、中学生全員が英語でのプレゼンに挑戦します。高校では同様の活動を行うほかに、国際交流の機会にスクールバディとして留学生生をアテンドします。また、外国籍の生徒や留学生もクラスメイトにおり、英語でのコミュニケーションが日常であることも、生徒たちのモチベーションの向上につながっています。



帰国生のための日本語教育

帰国生に対する日本語サポートも充実しています。生徒個々の学習状況の背景に応じて、基礎から積み重ねる指導を行います。ネイティブ教員による個別のサポート指導も行っていますので、滞在地域や期間にかかわらず、安心して日本語の学習がスタートできます。

▶ Le français

Nous privilégions l'importance de l'apprentissage de la langue japonaise aux rapatriés. Nous tenons compte du niveau acquis en fonction du cursus scolaire de chaque élève. Nous vous offrons un soutien personnalisé afin d'optimiser au maximum l'étude la langue.

▶ 中国語

本校对归国生的日语学习辅助也很充实。针对每个学生的学习程度提供指导，把日语基础打好。有本校提供的个别辅助的学习环境，学生可以放心地学习日语。

▶ 한국

귀국 학생에 대한 일본어 지원도 충실하고 있습니다. 학생 개인의 학습 능력에 따라, 기초부터 쌓아 올리는 지도를 실시합니다. 개별적인 지원을 실시하므로 안심하고 일본어를 학습할 수 있는 환경입니다.

言語運用能力向上と知識獲得を両立する授業

Program_1

思考力を高める学習



授業や探究の中で、取り上げるべきテーマに対して、「母語」で概要理解や論理的な思考力を養っていきます。例えば、「食品ロス」のテーマに対して、どのような現状があり、どのような課題解決に向かうかなどを、教科の枠を超え、国語+社会+理科+家庭などのそれぞれの授業で取り扱っていきます。

Program_3

第二外国語で多様な価値観を知る学習

現在学んでいる第二外国語を活用して、取り上げたテーマに関する論文や意見に触れ、多様な価値観を形成してきます。母語で概要を把握し、英語でも理解して伝えることができれば、第二外国語でも理解することが可能となります。また、取り上げたテーマを用いたアウトプットの機会も用意し、第二外国語もコミュニケーションレベルから、ディスカッションレベルに引き上げることができるようになります。

Program_2

英語でも理解し、伝えられる学習



あるテーマに対して「英語でも理解できる」力を養っていきます。これは、グローバルな社会の中で、より多くの人と理解や行動を共にするにあたり、「英語」での思考やコミュニケーションが不可欠だからです。また、世界の中でどのような課題設定がされているのかなどを理解し、英語でのプレゼンテーションや論文を読み書きすることで、「英語力」を格段に引き上げます。



「世界」で学ぶプログラム

世界の姉妹校提携校

世界各地に姉妹校と提携校があります。ターム留学だけでなく、中長期留学や国際交流も盛んに行っています。どの学校もフォロー体制が整っており、安心して学ぶことができます。また英語圏以外の留学では、母語が異なる者同士が「英語」で理解し合える環境に行けることも「姉妹校留学」の魅力です。

姉妹校提携校

- Auckland Girls' Grammar School (NZ)
 - ソウル女子高校 (韓国)
 - 金陵女子高級中学 (台湾)
 - 上海甘泉中学校高等学校 (中国)
 - Jersey College for Girls (イギリス)
 - The Providence Country Day School (アメリカ)
- その他、DDP・LSPステイ校

国際交流プログラム



来日した姉妹校の生徒と国際交流を行います。英語圏だけでなく、アジア圏との交流も盛んにあり、韓国語や中国語を学んでいる生徒は、アテンドとアウトプットを兼ねて、留学生をおもてなしします。以前はフランスの高校生も来日し、本校で交流を深めました。また、来日時のホストファミリーも募集しており、国際交流が日常的な環境であることも本校の特色の一つです。

第二外国語を活かした多言語の教育

姉妹校や国際交流プログラムなどを通じて、英語圏以外の人々と国と交流できることも本校の「世界で学ぶプログラム」の特徴です。授業で学んでいる第二外国語を現地で活用する「語学研修プログラム」、国内にいる外国の方と交流する「国際交流プログラム」、そしてバイリンガル・マルチリンガルのネイティブの先生方と日常的に触れ合うことができる「多言語を活用する学校生活」…。授業で学ぶだけでなく、それを活用できる教育環境があるからこそ、「マルチリンガル」を目指せます！

Native Teacher

ネイティブ教員からのメッセージ

神田女学園にはネイティブ教員が15名在籍しています。出身国はさまざま。校内で異文化交流が当たり前の日常です。

Corey Linstrom 先生
アメリカ出身



I love teaching students at Kanda Girls' JHS/ HS because everyone puts their whole heart into our classes. We focus on giving students the maximum opportunities to use English!

Kari Kinoshita 先生
アメリカ出身



My teaching style is full of passion and mixing both learning and fun. I try to make engaging lessons where students can be active and think deeply about what they are studying.

Benjamin Grantham 先生
イギリス出身



Hello everyone, My name is Benjamin, and I come from England. I teach junior and senior high school English classes here at Kanda. My hobbies are playing the guitar and listening to music. I look forward to chatting with you.

Emily Maitland 先生
オーストラリア出身



I strive to give students the confidence to express their own ideas and opinions in English. I hope to raise knowledgeable and compassionate lifelong learners who not only have respect and understanding for diversity, but also embrace it.

John Rasmussen 先生
オーストラリア出身



I teach junior and senior high school English classes at Kanda. I enjoy helping our students become confident communicators, and broadening their horizons. I look forward to meeting and talking with you.

Angela Yoshimoto 先生
アメリカ出身



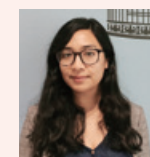
I teach junior and senior high school English classes at Kanda. I hope to help all students better express themselves. I love to sing and travel. I look forward to chatting with you soon!

Rachel Cooper 先生
イギリス出身



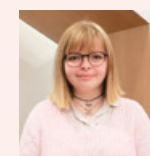
I currently work and teach in the high school. I teach both English and Art which is a new venture for me this year. My hobbies are all related to art and travel. I love exploring and discovering new things.

Christine Nguyen 先生
アメリカ出身



I have many hobbies, which include playing the piano, painting with watercolors, cooking, and many more. I have been living in Japan for 5 and half years. I'm very friendly and enjoy laughing a lot, so please come talk to me whenever you feel like doing so.

Sarah Nakagawa 先生
アメリカ出身



My name is Sarah Nakagawa. I am from America. My hometown is Los Angeles, California. I love animals and have a cat named mochi and a dog named Rowena. My hobbies are art, diy, and various crafts. I am happy to teach English at Kanda Girls School!

Lisa Mellin 先生
フランス出身



Apprendre le français, c' est acquérir une richesse supplémentaire et s' ouvrir d' autres horizons, personnels et professionnels.

Carton Claude 先生
フランス出身



L' enseignement du français a pour objectif principal de donner envie de découvrir et d' étudier la langue, de susciter l' intérêt et la curiosité pour la France et les autres pays francophones. Étudier le français c' est bien, le vivre c' est mieux!

孫 健莉 先生
マレーシア出身



神田女学園の汉语教育除了重视HSK 汉语水平考试,还提供各种文化体验和交流的机会。我们的目标是培训积极、独立自主、有智慧和有责任心的学生。希望学生将来能克服各种困难,开创美好未来,成为一个成功的国际人才。

賈 晓月 先生
中国出身



我喜欢语言,会说英语,法语,日语和中文。我当年16岁在日语零基础的时候一个人来日本的高中学习。我相信我之前吃的苦一定会给我带来对学校孩子们的教育热情,我也希望培养能经得起挫折的国际型人才。

梁 仁順 先生
韓国出身



안녕하세요? 저는 한글을 사랑하는 한국인입니다. 한글과 문화에 대한 열정을 가지고 있습니다. 또한 일본 문화와 꽃꽂이도 좋아합니다. 한국어, K-POP, 한복, 요리 등 여러분과 함께 즐거운 추억을 만듭시다.

Cho Sooyeon 先生
韓国出身



안녕하세요 중1A담임 조수연입니다. 3년 후, 6년 후 어떤 글로벌한 미래를 꿈꾸고 계신가요? 다양한 언어와 개성을 가지고 큰 꿈을 향해 성장해나갈 수 있도록 지도하도록하겠습니다.

Check!

多言語教育の授業動画はこちらへ



探究活動

Inquiry Activities

「社会の最適解」を探究し 世界の諸問題に貢献する

現代における「解なき問い」を考えるために、探究型学習・哲学的対話、ロジカルシンキング・クリティカルシンキングなどの教養＝リベラルアーツ的な考え方を身につけてほしいと考えています。そのために多角的な観察を重ねて深く考える力と、教科を超えた学際的な学びで多様性・多面的な価値観を受容する広い視野を養い、「自分なりの考え」を見出していきます。



▶ 教科の枠を超えた学び ◀

リベラルアーツ教育



「自分なりの考え」を持つためには、考えるための前提となる「知識」と習得した「知識の活用」が不可欠です。知識を活用するためには、「教科の枠」を超えた学びも不可欠です。本校のリベラルアーツ教育とは、「体系的に学んだ知識を教科の枠を超えて活用すること」です。実社会に出たときに、自分の持っている知識を有効に活用し、自分なりの考えをまとめ、伝えることは今後さらに重視されます。それゆえ、外国語も含めた言語運用能力を高め、論理的思考の軸となる基礎学力を身につけ、広い教養＝リベラルアーツの視点を養います。

国際教養探究分野

国際社会の出来事を客観的に理解し、世界の諸課題を解決するために幅広い知識と教養を身につけます。

対象科目
英語・第二外国語・社会・理科

言語運用能力分野

母語の運用能力を大切にしながら、論文の読み方や書き方などを教科の枠を超えて身につけます。

対象科目
国語・英語・社会・第二外国語

教養理数修得分野

物事をロジカル／クリティカルに理解するために、事象を客観的に捉え真理に迫る学びを行います。

対象科目
数学・理科・情報・技術

芸術表現・身体表現

自分の考えを表現するために「人」としての能力を高め、自分の価値観を形成していきます。

対象科目
音楽・美術・家庭・体育・道徳

▶ 学校の枠を超えた学び ◀

地域協働活動

グローバル社会としての
「地域活動」



社会の最適解を考える
「探究活動」



自分のできることから始める
「ボランティア活動」

■ キッズハロウィンフェスタ



ローカル
ボランティア

キンカストリート商店会主催の「キッズハロウィンフェスタ」にボランティアとして参加。生徒たちは未就学児や小学生の子ども達と一緒にキャンディーブーケを作るなどの活動をしました。保育園の先生や小学校の先生になりたいと思っている生徒たちが、積極的にコミュニケーションを取るなど、学びの多い機会となっています。

■ まちチョコ(フェアトレード)



グローバル
ボランティア

フェアトレード専門ブランド「People Tree」よりチョコレートを購入して、生徒たちが学内で販売。どのように販売するか生徒たちが話し合い、パッケージデザインを全校生徒から募集するなどの工夫をしています。利益は本校が長年お付き合いしている児童養護施設「心泉学園」に寄付をします。

NCL PROJECT

ニボルプロジェクト

世界と社会に貢献するためには、主体的に行動することが求められます。その力をつけるために、「ニボルプロジェクト」と称した探究型の活動を行っています。社会のあらゆる課題の中から、自然(Nature)・文化(Culture)・生命(Life)に関わるテーマを設定し、自ら考えた疑問から今ある課題を見つけ、それについて仮説をベースにグループや一人で調べ、レポートなどを作成する協働探究型の学習スタイルです。この活動により、自分の考えを相手に伝えることも学び、「品格ある個人」として行動できる力を養うことができます。もちろん、単なる調べ学習とは異なり、疑問や仮説は「社会の最適解」を探究するために設定し、「周り」「社会」のためになるようなテーマ設定を行います。

▶ NCL WORKSHOP

ニボル・ワークショップ

疑問・仮説

実社会の最適解を探究するために、現在の課題や諸問題などを学び、その出来事が「なぜ」起っているのか、どうすれば解決できるのか…などを「仮説」を立てて考えていきます。小さな疑問や、少しだけ変えてみたいという「思い」が世界を変える可能性に結びつくことを、「キャリア講演会」や「高大教育連携」など、さまざまなワークショップを通じて、自分なりの課題を見つけていきます。そして教科の枠を超えた授業とニボルプロジェクトの授業で思考していきます。

▶ FIELDWORK

フィールドワーク

調査・検証

自分の立てた仮説や解決策を考えるうえで、実際の調査や検証は不可欠です。フィールドワークの機会を通じて、現地に赴いたり、対象となる人や団体へ調査を行ったりしながら、解決に向けてアクションを起こします。



▶ NCL WEEK

ニボルウィーク

比較・発表

3月中旬に行われるニボルウィークでは、個人またはグループで探究してきたことを、多様な考えの中に落としこみ、比較・検証していきます。自分なりの考えを作り上げ、課題の解決をするうえで、仮説に対する論理的・多角的な考えになっているのか、調査やデータの手法は正しいのかなど、論文やプレゼンテーションのスタイルで発表し、多くの意見をj得るようjにして、課題解決に対する論理構成を確かなものにしていきます。



▶ NCL AWARDS

ニボルアワード

評価・振り返り

ニボルアワードでは、今まで取り組んできた内容の発表を受けて、客観的評価と多くの識者よりフィードバックを得ます。高大教育連携で協働研究を行ってきた大学や、先行研究などでアドバイスをいただいている研究者の方、テーマとして取り上げている分野の第一線で活躍されている方などからのフィードバックは、自分の課題解決に対する大きなヒントになるとともに、今後の学びの大きなモチベーションにつながります。また、評価を客観的かつ公正にするためにニボルプロジェクト用の「ループリック評価」も取り入れています。この評価を通してこれまで取り組んできた成果がわかり、また何が良くて、どこが足りないのか=次の課題は何であるのか…なども把握できます。

ニボルプロジェクト例



高校3年生

人文科学分野(Culture)

Voice H.Kさん

日本人と神様の付き合い方

私は物語に興味があったので、神話をテーマに研究を行いました。神話についての知識が浅かったため、神話が存在する意味や人間と神様の関係について、訪問先の大学の教授に話を伺ったりしました。学びを深めるうちに、私は日本人がどのように神様と付き合っているのか疑問を持ち、書籍やWeb資料、論文やアンケートをもとに探究を進めました。この探究活動を通して、人の行動や思考の根底には神様の影響を受けていること、なぜ異文化理解が求められているのかを知りました。この先も研究を深めたいと思います。

Voice K.Aさん

カメラワークが日本のエンターテインメントを変える

このテーマでさまざまな分野のカメラワークを分析しました。そこからどうやって日本のエンタメを世界中に広げていけるのかを探究しました。映像の専門学校へ行き、実際に音楽番組のカメラワークを体験したり、映画監督にインタビューをして映画のカメラワークについても学んだりしました。それらの体験を参考に文化祭のクラスPR映像を作成し、自分の「知りたい!」を深めていきました。探究活動中は恥をかいてもいいからとにかく行動すること。その心がけのおかげで、満足度の高い探究内容となりました。



高校3年生

社会科学分野(Life)

Voice A.Mさん

アロマテラピーについて

私がニボルプロジェクトにおいて実感したことは、テーマを深め、研究していく手応えです。アロマテラピーについて研究するにあたって図書室で参考文献を借りたり、ネット上で論文やサイトの検索をしました。また、NCLの授業の中で、目標を設定し、自らの行動として身近な女子高生を対象に実験をして、アンケートを取りました。最初はテーマの範囲が広すぎてやるべきことを絞れず、行動に移せませんでしたが、先生方のアドバイスやクラスメイトと相談し合うことで新たな解決方法などを発見することができました。



高校3年生

自然科学分野(Nature)



高大教育連携

自分の可能性を高め 学問の奥深さを学ぶ

現在、広域高大連携協定校は全国に約50校。それぞれの学問のプロたちが本校生徒の探究活動をサポートしてくれています。「本物の学問」を一緒に探究していく協働的な連携で生徒の知的好奇心を引き出します。

高大教育連携協定締結校(抜粋版)[2023年4月現在]

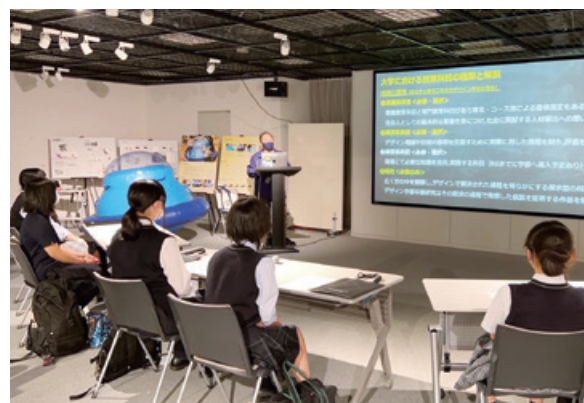
- | | | | |
|---------------|-------------|------------|-----------|
| ●金沢工業大学 | ●清泉女子大学 | ●川村学園女子大学 | ●千葉工業大学 |
| ●フェリス学院大学 | ●大東文化大学 | ●十文字女子学園大学 | ●北陸大学 |
| ●國學院大學北海道短期大学 | ●聖学院大学 | ●共立女子大学 | ●横浜創英大学 |
| ●神戸学院大学 | ●大正大学 | ●学習院女子大学 | ●東京福祉大学 |
| ●神奈川大学 | ●文京学院大学 | ●東京家政学院大学 | ●東京女子体育大学 |
| ●実践女子大学 | ●帝塚山大学 | ●杉野服飾大学 | ●獨協大学 |
| ●和光大学 | ●産業能率大学 | ●聖徳大学 | ●札幌国際大学 |
| ●名古屋商科大学 | ●有明教育芸術短期大学 | ●東京経営短期大学 | ●東京医療学院大学 |
| ●筑波学院大学 | ●東洋英和女学院大学 | ●女子美術大学 | ●亀田医療大学 |



Case 1

■ 全校FIELDWORK

本校の探究学習NCLプロジェクトの一環として、まずは全校生徒が同時に参加するフィールドワークを実施しています。提携先の大学を訪問し、キャンパスライフや講義内容について触れるだけでなく、NCLプロジェクトで扱っている探究テーマについて直接大学教授からアドバイスをいただく機会も設けています。専門家からのアドバイスは、生徒の考察を深めたり、新たな視点に気がつくことを促します。



Case 2

■ 全校進路ガイダンス

全校生徒が参加する進路ガイダンスでは、提携校を含め60校以上の大学・短期大学が本校に来校し、ブースを設置して個別相談に応じてください。関東地区以外の大学も多数設置し、自分たちではなかなか訪問のできない大学から直接お話を伺うこともできます。複数の大学から学部や学問の特徴を聞くことで視野が広がり、より自分自身の進学に向けての優先事項や大学の独自性などに気づくことができます。



Case 3

■ NCL PLUS

希望者には、提携校の大学教授に探究活動(NCLプロジェクト)に関するアドバイスを直接いただく機会を設けています。近距離にある大学の場合は訪問して、教授や大学生たちと面談して話を伺い、遠距離の大学にはオンラインでアドバイスをいただくことが可能です。また、大学から紹介されたOB・OGの方から実社会、経済界で培われた知見を生徒たちに示していただき、探究活動がより社会につながるようなアドバイスをいただけます。



Case 4

■ NCL AWARDS審査

探究活動の集大成であるNCL AWARDSにおいて、生徒の論文等を審査・表彰していただいております。2022年度は29校の大学・短期大学が審査に加わり、参加した全大学よりアドバイスをいただきました。多くの大学に審査いただくことで、さまざまな視点に触れることができます。また、専門的なアドバイスにより、生徒は新たな発見をし、探究活動をより深めています。同時に、生徒は自身の論文等を大学にアピールする機会を得ることができます。



学習サポート体制

■ 確かな基礎学力を支える学び

ICTを活用した学び

本校では、全生徒が1人1台のPCを所有し、授業内・授業外、そして探究学習や自宅学習でも活用しています。授業中に行う意見交換や自分の考えを示すための資料調査、探究活動で行うWeb探索や発表資料の作成にまでPCが用いられています。オンライン英会話やオンラインでの相談、自宅学習時の動画視聴など、あらゆる場面でICTの活用を重視し、そのための「リテラシー教育」も充実しています。



KANDA Online Speaking

留学準備や検定対策、アカデミックなトピックでの議論など、各自の目的に合わせた英語力の強化を図るために、ネイティブスピーカーとのマンツーマンのオンラインスピーキングを任意参加で行っています。明確な目的を持って取り組むことで自分の語学力を試すことができ、オンラインスピーキングで得られる効果は大きいです。



SALT (セルフ・アチーブメント・ラーニング・タイム)

1日の授業や1週間の学習を見直す時間を設けています。このSAタイムを通じて、自己確認を行い、次の学習への意欲を高めるために、課題や演習に取り組みます。またセルフフィードバックも行います。



K-SALCプログラム

生徒の習熟度や目標とするレベルに合わせて、英語のコミュニケーション力を高める、本校独自のプログラム。ネイティブ講師とともにレッスンプランを組み立て、到達したい目標に合わせてレッスン方法を変えていきます。



■ SAMTBシステム

(Strengthening Achievement Motivation with Tokyo-Kobetsu and Benesse)



「学力を上げたいと思えば、まず学習習慣の確立を得よ」これは毎年100万を超える中高生を指導するBenesseグループの成績UPスキームの分析から私たちが得た学力を上げる基本的な考え方です。本校は、このスキームを本校用にカスタマイズして、放課後学習の成果を管理するシステムを構築しました。一人ひとりの「今と将来」に必要な学習課題と「わたし出来そう」の気持ちを育み、「わたし出来た!」へ導きます。学習カウンセリング、質問対応、自習スペースetc.を用意して、明日のわたしの成長を実感しましょう。

Point

- SAMTBは全員が受講できるプログラムです。
- オプションは個別で受講することができます。
- 学校内KUMON教室(オプション)も受講できます。

補習・放課後学習

放課後の時間や夏期冬期春期の長期休業を利用して講習会を実施しています。校内外の実績のある先生方による本講習会は、普段の学習での学びをベースに、じっくり時間をかけて発展問題まで取り組めるものです。一般選抜で戦える学力の養成を通して、志望校進学を実現させる学びの場です。また、中間期末テストの対策などの補習は、シラバスを入念に分析して、一人ひとりに必要な学習を提供して大きな成果を得ています。「分かる」から「解ける」へ、そして「解ける」から「点になる」へ、学びへの期待値が大きく上がる指導が展開されています。

学校内KUMON教室

「くもん教室 in KANDA」は、公文教室のプログラムに則って運営しています。希望の日時や進度で進めることができ、今までに学んでいたところからの継続も可能なため、多くの在校生が参加し、好評を得ています。特に苦手な科目や単元にさかのぼって学習することができます。自分自身のペースで学び直すことができます。得意科目については、未履修学年の学習を進めていきます。また帰国生は日本語サポートを受けながら、国語力を定着させていきます。

検定対策

本校では、各種検定の受検を積極的に推奨しています。実用英語技能検定は必修受検とし、対策などを行っています。またK-SALCでの二次試験対策も手厚くサポートし、ほとんどの生徒が一度の試験で通過しています。その他、GTECやHSK(中国語検定)、数学検定など生徒の自己実現に向かって必要とされる検定試験の受検機会も多く、バランスよく目標を決めて取り組むことができます。

進路・進学サポート体制

■ キャリアカウンセリング・カレッジカウンセリング

キャリアカウンセリング(進路指導)

どのような自己成長を行い、自己実現を目指していくのかは、個人によって異なります。本校では、生徒一人ひとりの自己実現を目指して、最適なキャリアカウンセリングを行います。校内メンターと夢を共有し、実現に向けて具体的に行動させるべくアドバイス・サポートしていきます。



カレッジカウンセリング(進学指導)

自己実現に向けて、大学・学部選択は大きな分岐点になります。カレッジカウンセラーとともに、職業観や本人の適性を踏まえて、適切な進路を選択するサポートを行っています。過去の実績にも表れているように、一般選抜だけでなく、総合型選抜や学校推薦型選抜(指定校)などを活用して、ほとんどの生徒が希望の進路実現・進学を果たしています。



キャリア講演会・教育連携ワークショップ

自分自身のキャリア形成や夢の実現に向けて、社会人による「キャリア講演会」や「教育連携ワークショップ」などを行っています。社会の第一線で活躍している方やロールモデルとなる女性としての生き方、身近な諸先輩の活躍などを感じ、自分なら…という想いを高めていきます。卒業後の進路や、その後の職業選択につながるような多様な価値観に触れ、ワークショップを通じて、自分自身を見つけることができる「進路・進学サポート体制」です。



■ 海外大学進学のためのカレッジカウンセリング

海外大学への進学を希望している生徒に対して、学び方や目的、進学したい大学について、カウンセリングを行います。海外大学へ進学する場合は、事前の情報や入念な準備、奨学金等の有無などを知っておくことが欠かせません。海外の大学を卒業した本校のネイティブ教員やカレッジカウンセラーがヒアリングを通じて、本人にあったエリアを紹介し、また、海外大学との教育連携校や進学協定校などを通じて、希望する学びができる大学へ進学するルートも整えています。もちろん、進学に向けて必要な英語力や資格などをサポートし、安心して進学できる環境をアドバイスしていきます。

海外大学教育協定校制度

- 本校には40校以上の教育協定校(≒指定校制度)があり、一定の基準をクリアすれば、希望者全員が進学できます。協定校の中には、奨学金を支給する大学もあり、本気で海外大学へ進学したい生徒を後押ししています。
- 【協定校例】
- マサチューセッツ大学ボストン校(アメリカ)
 - パーモント大学(アメリカ)
 - ユタ大学(アメリカ)
 - アイオワウェスリアン大学(アメリカ)
 - ロンドン大学(イギリス)
 - マニトバ大学(カナダ)
 - グリフィス大学(オーストラリア)
 - シドニー大学(オーストラリア)

▶ 進路・進学Q&A ◀

Q 総合型選抜での受験は可能ですか?

近年、総合型選抜を活用しての大学進学は急激に増えていきます。早めに希望する大学・学部を決めて、それに向けた準備や対策を重ねていきますので、ご安心ください。

Q 指定校制度に関して教えてください。

本校は、伝統の女子教育校であり、長年にわたり全国の大学から数多くの指定校をいただいております。首都圏の女子大学をはじめ、さまざまな学部や学科に進学できる指定校進学枠を持っています。なお、高大教育連携校の大学からも指定校枠をいただいております。一定の基準をクリアすれば出願～進学することができます。

Q 海外大学への進学には条件がありますか?

海外大学を選ぶ場合は、事前の情報収集が不可欠です。奨学金の有無や単位の交換、生活するエリアの情報なども、大切な要素になります。また、海外の大学を卒業したのちに、どのようなキャリアを目指すのかなども想定しながら選択することも大切なポイントです。これらの心構えができていれば、どの生徒でも可能性はあります。

私の Story

N.Kさん

2022年度卒業
明治大学 国際日本学部 進学

中3で体験したニュージーランド語学研修で「留学に行きたい、英語を学びたい」と思い、国際系の学部を目指そうと考えるようになりました。さらに、ネイティブの先生の授業や、第二外国語の授業でその思いは強くなっていき、志望校を決める際に、国際系の学部の中でも外国だけではなく、日本にも重きを置いているこの学部を知って受験に挑みました。一般選抜では英検スコアを用いる入試があり、とにかく英検準一級の対策を頑張りました。英語の先生にライティングの添削をお願いして苦手な部分をピックアップしたり、問題をいただいて解いたりしました。特にリスニングが苦手だったので毎日少しずつ聞いて耳を慣れさせ、ネイティブの先生と積極的に会話するようにしました。

神田女学園では中学から6年間過ごしました。高校2年生のときには生徒会長になり、さまざまな価値観や考え方を尊重すること、多方面からものを見ることの重要性などに改めて気づき、主体的に行動する力を養うことができました。ここで養った力は大学進学後も引き続き留学やボランティア活動などで活かしていきたいです。

K.Aさん

2022年度卒業
順天堂大学 医療科学部 進学

幼い頃から将来医療現場に携わることが夢でした。数ある医療系職業の中でも臨床検査技師は早期発見に貢献できることに魅力を感じ、この学部に進学しました。大学受験を振り返って思うことは、将来の展望を明確に描くことが大事だということ。だから志望校も絞り込みやすく、受験対策も早くから取りかかれました。受験勉強では、出題される小論文の傾向を把握したり、グラフを読み取る練習を重点的にしました。また、医療系の語彙を覚えるために書籍を購入したり、他大学の小論文問題を何回も解いたりもしました。面接試験の3週間前からは放課後に先生と模擬面接を何度も行ったおかげで、本番は緊張することなく答えることができました。

神田女学園での学校生活で思い出深いことは、生徒会役員として行事運営に携わったことです。その中で、自分の役割を果たすことや相手の立場に立って物事を考えること、的確な指示を出せているか・相手にきちんと伝わっているかということの重要性を再認識しました。医療現場においても大切なことなので、この経験を今後にも活かしていきたいです。

Check!

2023年大学合格実績

■早慶上理 3名

- 早稲田大学 1名
- 上智大学 2名

■GMARCH 4名

- 明治大学 1名
- 立教大学 2名
- 法政大学 1名

■私立大学 48名

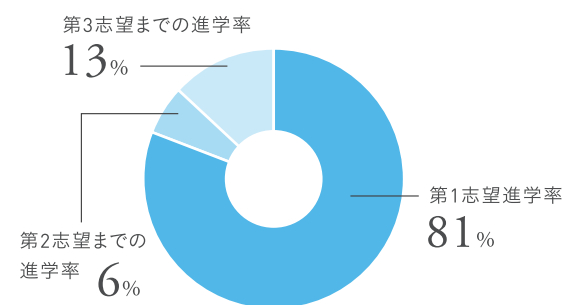
- 東洋大学 7名
- 駒澤大学 1名
- 東京女子大学 1名
- 日本女子大学 4名
- 成蹊大学 1名
- 成城大学 1名
- 明治学院大学 1名
- 立命館アジア太平洋大学 1名
- 創価大学 1名
- 大妻女子大学 4名
- 実践女子大学 1名
- 共立女子大学 7名
- 昭和女子大学 2名
- 順天堂大学 4名
- 神田外語大学 3名
- 獨協大学 1名
- 國學院大学 3名
- 桜美林大学 4名
- 千葉工業大学 1名

■海外大学 6名

- 延世大学(韓国) 2名
- 高麗大学(韓国) 1名
- Curtin College(豪州) 1名
- University of Wisconsin- Superior(米国) 1名
- University of Minnesota(米国) 1名
- 看護医療系(歯学を含む) 14名
- 国際系・語学系 29名
- 情報系 6名

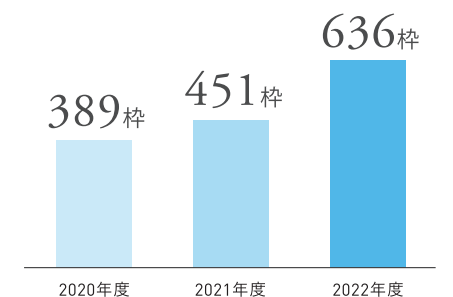
その他にも、一般選抜・総合型選抜・指定校制度を活用して四年制大学・短期大学・専門学校などへ98%以上が進学しています。

□ 志望順位別進学割合(2022年度)



本校の進路指導が大事にしていることは、「本当に進みたい進路へ進むこと」です。個々への対応の精度アップによりこれが実現しました。本校卒業生が、大学進学後に幅広い分野で活躍しているのは、こうした成果に裏打ちされています。

□ 指定校推薦枠の推移(2022年度)



指定校推薦枠とは、大学が高校へ「あなたの学校の推薦なら、決められた枠内で受け入れます」という推薦制度です。これは大学と本校間の信頼度に比例しています。多くの大学から本校へ信頼と期待が寄せられています。

School Life 編

「神田女学園に来てよかった」
そんな声を聞くのは、
日々の学校生活が楽しいからこそ。
部活や行事も全力で取り組んで、
かけがえのない思い出を作ろう。



左から中学夏服(ピンクシャツ)、中学冬服、高校フォーマル、
高校夏服(白シャツ)、スラックス(中高共通)

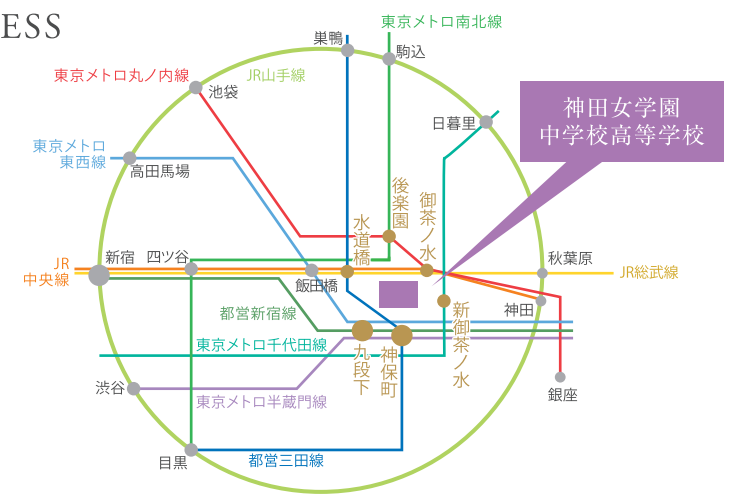


ベストスタイル(中高共通)



ポロシャツ(中高共通)+リュック

ACCESS



- 「水道橋駅」徒歩5分
(JR総武線/都営三田線)
- 「御茶ノ水駅」徒歩10分
(JR中央線・総武線/東京メトロ丸の内線)
- 「新御茶ノ水駅」徒歩12分
(東京メトロ千代田線)
- 「神保町駅」徒歩5分
(東京メトロ半蔵門線/都営三田線・新宿線)
- 「後楽園駅」徒歩12分
(東京メトロ丸の内線・南北線)
- 「九段下駅」徒歩12分
(東京メトロ東西線)

One Day Schedule



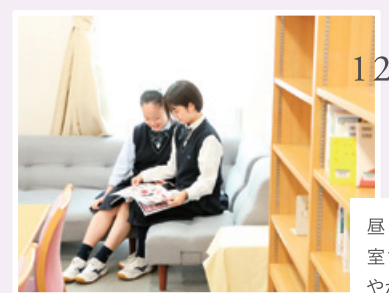
～8:25
登校

色んな路線が使える立地で、生徒は首都圏のあちこちから通学。

8:25～8:30 朝礼・HR
8:35～12:25 午前授業



授業は1コマ50分。先生が優しくて親身なことも神田女学園の長所です。



12:25～13:10
昼休み

昼食の後は教室や図書室で皆とお喋り。一番賑やかなひとときです。

13:15～15:05
午後授業



実習やグループワークでは皆で意見を交わします。女子校だからこそ、話しやすい雰囲気です。

15:10～15:30
SAタイム



15:40～18:00
放課後

部活や委員会活動に励んだり、勉強を頑張ったり、放課後の過ごし方はさまざま。

Check!

三室サポート制度

学校生活や健康についての悩みや不安を解消するために、三室(図書室・保健室・カウンセラー室)がサポートする体制が整っています。特に思春期の女子中高生ならではの悩みを含めて専門的にアドバイスしています。保護者の方にも利用していただけるのが特徴です。



放課後の様子はP.29-30へ!



中学・高校 ソフトボール部

全国大会出場や東京都代表常連の強豪チームです。2019年度には33年ぶりに全国優勝を果たしました。週4日の活動でも、自ら考え、学び合うことで結果を残すことができます。



運動部

- ソフトボール
- バスケットボール
- サッカー
- 硬式テニス
- バドミントン
- ダンス
- 和太鼓
- バレーボール同好会(高)

文化部

- 長唄
 - 箏曲
 - 茶道
 - 華道
 - 家政
 - 手芸
 - 美術
 - 漫画
 - 書道
 - ICC(英語)
 - 地理歴史
 - 軽音楽(高)
 - 吹奏楽
 - ミュージカル
 - AN(アナウンスナレーション)
 - 理科
 - 囲碁同好会
 - 韓国同好会
 - 写真同好会
 - 合気道同好会
- ※同好会は生徒主体で創設

助け合いながら練習してきた成果を 発表できることが大きな喜びです

ダンス部は学年関係なくお互いを尊重し合っているので、伸び伸びと活動できる部です。いつもは和やかな雰囲気ですが、大事なときには真剣モードに切り替えられるのもいいところです。部長という役目を請け負ってからは、周りを見る力がついたと思います。振り付けが曖昧なメンバーがいたらベースに合わせて教えるなど、前よりもスムーズにサポートできるようになりました。ダンス部で一番楽しいことは、やっぱり皆の前で発表すること。歓声を上げてくれると自然と笑顔になり、舞台が特別なものになるのを実感します。



高校3年 Y.Mさん

/ Message from student /

学校生活をより良くしていけることに やりがいを感じています

生徒会の仕事は主に、目安箱の回答や生徒集会の司会、文化祭でのオープニングや後夜祭の企画などです。コロナ禍で制限が多い中、文化祭はどのように運営するべきかは大きな課題でしたが、メンバーの頑張る姿に励まされ、優しい言葉をかけてくれる友達や先生のおかげで乗り越えることができました。生徒会発案で金券売り場を可愛く装飾するなど、学年が異なるメンバーとコミュニケーションをとったことも楽しい思い出です。神田女学園は生徒自身の力で学校生活をより良くしていくことができる学校です。生徒会として皆の楽しい学校生活を支えられることがとても嬉しいです。



高校3年 M.Kさん

KANDA

After School

SAMTBで自習

「学びたい」おもいにいつでも応えてくれるSAMTB。個々の目標に合わせた自学自習が可能なので、今日は苦手分野の克服に頑張ろう、明日は暗記科目に挑戦しようなどと、計画的に学習することができます。



委員会活動



K-SALC



図書室で



主体的に協働する行事準備

「わたしたちの日常を取り戻す!」というおもいを込めて、クラスや学年の枠を超えて協力し合います。コロナ禍で、いろいろな壁や困難を乗り越えた絆が、学校生活に特別な彩りを添えます。





入学直後は不安でいっぱいだったけど
オリエンテーション合宿のおかげで
すぐに皆と仲良くなれた!



文化祭は準備期間もすごく楽しい!
力を合わせて作ったブース装飾や
皆で撮った写真は最高の思い出!



待ちに待った修学旅行。
歴史を見て学ぶことは
想像以上に楽しかったよね。



KANDA

School Events

4

- 入学式
- クラブ紹介
- オリエンテーション合宿

5

- 中間考査
- 創立記念式典
- 生徒総会
- 進路ガイダンス

6

- 体育祭
- キャリア講演会
- 大学体験講座
- 留学トライアル
- 全校フィールドワーク(NCL)

7

- 期末考査
- 全校球技大会
- 夏期講習会
- DDPトライアル

8

- 各クラブ合宿
- 夏期講習会
- 海外語学研修

9

- 防災訓練
- 文化祭
- 姉妹校交流
- DDP留学・渡航

10

- 芸術鑑賞会
- 中間考査
- 各種検定
- 中学修学旅行

11

- ニコルプロジェクト中間発表
- 全校模擬試験
- 保護者面談週間
- 進路ガイダンス

12

- 期末考査
- 冬期講習会
- 芸術祭
- クリスマスコンサート

1

- 大学別講座
- 中長期留学スタート
- 高2修学旅行
- プレゼンテーションショーケース

2

- 学年末考査
- 全校模擬試験
- 卒業生を囲む会
- 中3短期留学

3

- 卒業式・修了式
- 春期講習会
- 海外語学研修
- NCL AWARDS

詳しくはWebへ



校舎



6路線での通学が可能な 抜群の立地

水道橋駅や神保町駅などが最寄り駅で、どの方面からも通いやすい立地です。周辺には大学施設もあり、落ち着いた街の中に神田女学園があります。

K-SALC



英語を話したい、英語を学びたい そんな気持ちに添えてくれる場所

大スクリーンで映画鑑賞をしたり、海外の雑誌を読んだり…カジュアルな雰囲気の中で英語を学ぶことができるK-SALCは神田女学園の自慢の一つ。

体育館

体育館は最上階に！

採光性の高い窓から日差しが入り、明るく開放的な体育館です。小体育館には、ダンスや体操などができるように、大きな鏡も壁に備えつけられています。



図書室



いろんな雑誌を読むことができる 皆の人気スポット

ついつい足を運ぶ図書室は、毎月新しい図書が100冊、雑誌が20冊も入ってきます。友達と一緒に読む時間はあっという間。可書さんとのお喋りも楽しいひとときです。

ラウンジ



友達と一緒に勉強したり、 お喋りをしたり…

開放的なラウンジはお喋りも勉強もできる自由な空間。通りかかった友達とちょっと立ち話したり、先生に勉強を教えてもらったり、楽しい放課後を過ごせる場所です。

KANDA Campus



エントランス



SAMTB



講堂



和室・茶道室



音楽室



理科室